

学校だより 2月号

平成30年2月1日  
鴻巣市立小谷小学校

# 小谷っ子

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

TEL 048 (548) 1004  
FAX 048 (547) 1467  
URL <http://koya-e.konosu.ed.jp>  
e-mail [koya-e@city.konosu.ed.jp](mailto:koya-e@city.konosu.ed.jp)

「いい学習環境でやる気を子どもに育てましょう」  
～やる気が出れば子どもは伸びます～

校長 渡辺 勝徳

寒い日が続いております。また、インフルエンザが猛威を振るっていますが、皆様お元気ですか？

1月20日（土）～21日（日）に行われた書初め展や1月27日（土）に行われました市内かるた大会では、保護者の皆様や、かるたの審判になっていただいたPTA役員の皆様にはたいへんお世話になりました。どちらも展覧会や大会に至るまでのプロセスで一生懸命に練習を重ね、集中力を養い、気持ちを一つにして頑張った経験は大きな財産になったものと思います。

さて、今回は学校での学習環境の大切さについて、私の考えを述べてみたいと思います。皆さんは学習環境というと、どんなことを思い浮かべますか？

私は子どもたちが学力向上も含めてより良く成長するために大切なことは、学習環境がよいことだと思います。私は、学習環境とは私たちの目に入るものや耳から聞こえてくるもの、心に感じるもの等と捉えています。すなわち、それらは学校の雰囲気を作っているものです。その雰囲気が子どもたちをやる気にさせ、伸ばしてくれます。

まず、目に入るものですが、例えば、私たちは美しい景色を見ると、心が洗われます。スポーツ選手ががんばっている姿を見ると、自分もがんばらなくてはと思ったりします。逆に、ごみが散らかっている景色を見たときは、やる気がなくなったり、無意識に心が荒れます。このように、目に見えるものが私たちに与える影響は大きいのです。そういう意味で、ていねいに貼ってある掲示物や整った教室、ごみの落ちていない廊下などは大事です。

次に、耳から聞こえてくるものですが、例えば、私たちが読書をしようとしているときに、静かな雰囲気の中で本を読むと、集中力も増し、読んでいる内容がよく頭の中に入ってきてきます。励ましやお褒めの言葉をかけられると、自信が持てたり、がんばろうという気になってきます。静かな音楽は心の平穏を感じます。逆に、読書をしようとしているときにうるさかったり、大きな音でガチャガチャしたような音楽をかけられると、気が散って集中できません。また、自分がやったことに対して、けなされたり、バカにされたりしたらやる気をなくします。このように耳から聞こえてくるものが私たちに与える影響は大きいのです。きれいなことばづかいや穏やかな口調、静かな音楽、笑い声、相手をほめる言葉、励ます言葉、プラスの言葉などがあふれていることが大事です。

さらに、心に感じるものですが、例えば、クラスの間人間関係が良好な教室では安心して学習に取り組んだり、生活できます。また、授業規律がきちんとしている中での授業は意欲的に取り組めます。しかし、クラスで人権が大切にされず、いじめがあったり、授業規律がきちんと守られていなかったら、どうでしょうか。きっと安心して学習や生活ができず、やる気がなくなるでしょう。お互いを思いやる心や良好な人間関係、人権の尊重、向上心や好奇心、規律ある態度やきちんとした授業規律などがあることが大事です。

理想的な話のように感じたかもしれませんが、一人ひとりが少し気をつけることでできることばかりだと思います。毎日、毎日、長い時間を学校で過ごすのですから、学校の学習環境（雰囲気）は知らず知らずのうちに私たちに大きな影響を与えます。そうであるならば、いい学習環境で過ごした方がいいに決まっています。家庭の学習環境も大事です。学校だけが学習環境を整えても十分ではありません。皆さん、一度、ご自身の家庭の学習環境もチェックしてみてください。お互いにいい学習環境の中で子どもたちを育てていきましょう。

## 鴻巣市PTA連合会からのお知らせ

鴻巣市PTA連合会では、「鴻巣みまもりうんどう」の活動を推進しております。今年度版のチラシを作成しました。家庭数で配布をお願いいたしました。ぜひ、ご覧になっていただき、家庭や地域の皆さんで子どもたちの安全を見守っていただければ有り難いと存じます。